

青山学院大学経済学部同窓会・経済学会共催

第28回経済学部同窓会公開講演会

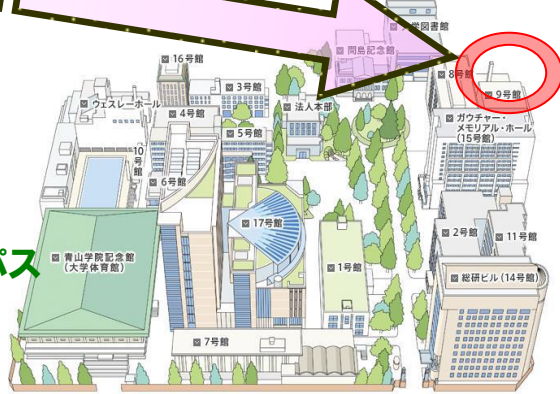
経済学会2015年度第3回講演会

日時：2015年11月24日（火）

18:30-20:00予定

場所：青山学院大学 青山キャンパス

教室：9号館 922教室



聴講無料

各線表参道駅 B1出口 徒歩3分
各線渋谷駅 宮益坂口 徒歩8分
東京都渋谷区渋谷 4-4-25

テーマ：

「中国事情と今後について」(仮題)

講師：拓殖大学海外事情研究所 教授

とみさか さとし
富坂 聰 氏



■講演テーマ概要について

日本政府が現在頭を悩ませている、日米中韓露他複雑な経済外交防衛問題を絡め、今回は特に現代中国のエキスパートである富坂聰氏をお招きして、日中問題を含め現在問題となっている事象の解説と今後を見通していただきます。

■講師プロフィール：

主な略歴 愛知県出身。北京大学北京語言学院留学後、週刊ポスト記者、週刊文春記者を経て、2002年にフリージャーナリストとして独立。中国の情勢・問題に関する取材を中心にインサイドレポートを発表している。 1994年『龍の伝人たち』(小学館)により21世紀国際ノンフィクション大賞(現・小学館ノンフィクション大賞)優秀賞受賞。 文藝春秋、週刊文春、週刊ポストなどさまざまな雑誌メディアへの執筆、さらにテレビのコメンテーターとしても活躍中。 2014年4月に拓殖大学海外事情研究所教授に就任。	主な著書 『「龍の伝人」たち「天安門」後を生きる新中国人の実像』(1994年、小学館) 『北京「中南海」某重大事件』(1997年、講談社) 『中国という大難』(2007年、新潮社) 『中国の地下経済』(2010年、文春新書) 『中国マネーの正体 日本に群がる!』(2011年、PHPビジネス新書) 『中国 人民解放軍の内幕』(2012年、文春新書) 『中国 狂乱の「歓楽街」』(2015年) 『習近平の闘い 中国共産党の転換期』(2015年 角川新書) 『中国は腹の底で日本をどう思っているのか』(2015年 PHP新書) 『中国 無秩序の末路 報道で読み解く大国の難題』(2015年 oneテーマ21) その他著書多数執筆
---	--

◆ この公開講演会は、青山学院大学経済学部同窓会 **アクティブ会員の年間維持会費**により運営されております。

◆ ホームページ：<http://oikos-nomos.com> ◆ お問い合わせ：info@oikos-nomos.com